

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 3/15



平成28年10月に山科区制40周年を迎えました。

山科区役所ホームページアドレス
<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区榊辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第281415号

【目次】

進めています 安心・安全なまち山科	3
春です！ハイキングに出かけよう	5
第2回 やましな温故知新	5
京都のプロスポーツを応援しよう!! 区民の皆様を無料ご招待	6
受賞おめでとうございます！ 「区民ギャラリー」・「義士まつり写真コンクール」	8
京都いつでもコール	11
情報掲示板	12
市民しんぶん山科区版の訂正について	19
転居予定の方へ	19
犬の登録と狂犬病予防注射をお忘れなく	20
地域消防最前線	21
大宅中学校夜間校庭開放事業	22
第48回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！ 連載 区民活動きずなりレー	23
春の交通事故防止市民運動	24

○進めています！ 安心・安全なまち山科



安心・安全で住みよいまち山科。共々に取組を進めましょう。

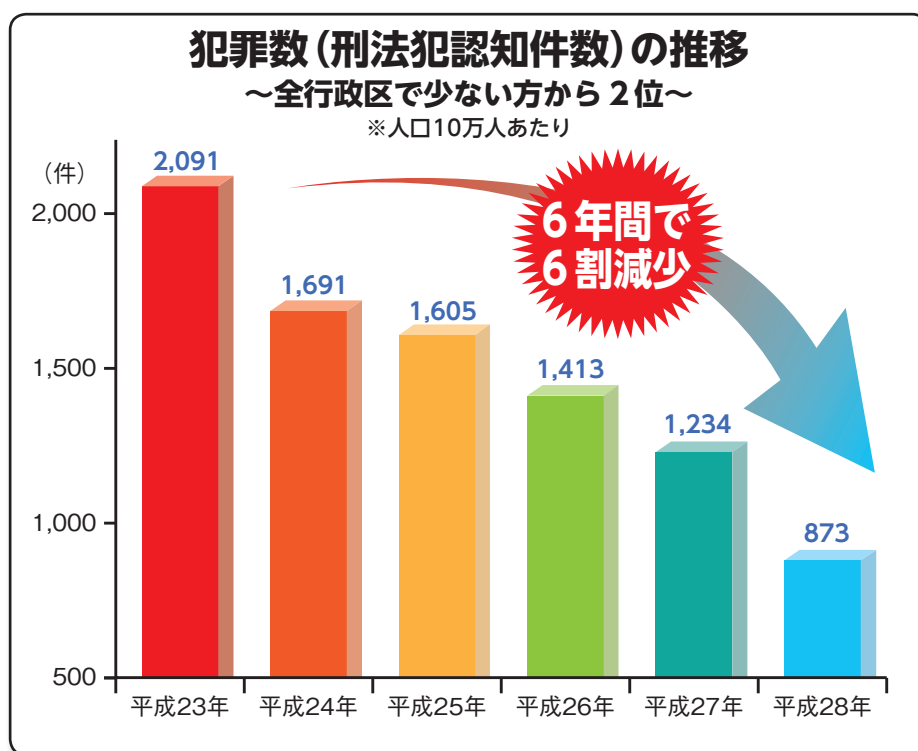
京都市長 門川大作

～山科区内の犯罪数が大きく減少中！～

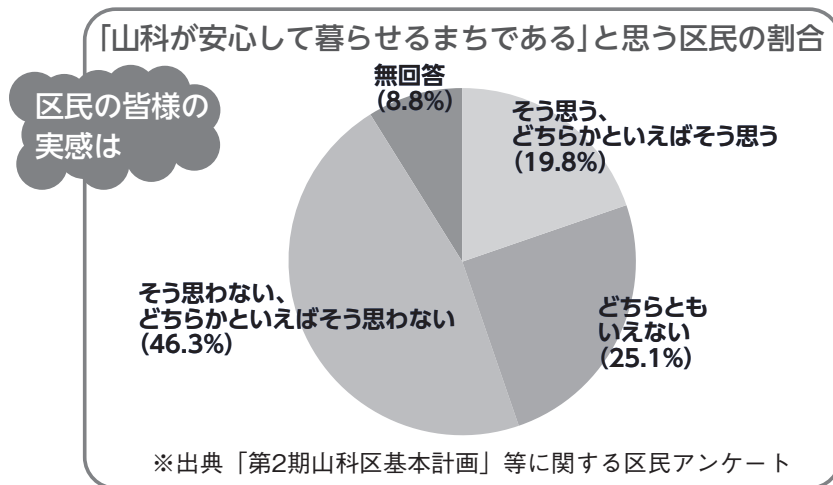


昨年(平成28年)一年間の山科区内の刑法犯認知件数(犯罪数)が873件と、前年の1,234件から約3割減少しました。

この結果は、区民の皆様の地域を挙げた活発な安心・安全の取組による大きな成果です。



一方、区民アンケートではこのような結果も…



山科区では、安心・安全を実感していただけるよう、区民の皆様とともに、さらなる犯罪数の減少等に取り組んで参ります。

安心・安全の取組を応援してください

「山科みらい・ゆめ基金」への寄付を募集

区役所と、(公財)京都地域創造基金が協働で運営を行う基金への寄付を募集。いただいた寄付金は、防犯カメラ設置促進事業など「安心・安全」なまち実現に向けた取組に活用します。

寄付方法

一口300円～

●区役所地域力推進室(①窓口)にて

●インターネットから

●振替・振込 ※振込手数料は自己負担

【郵便振替】口座番号：00930-4-312262

※通信欄に「山科みらい・ゆめ基金」と記入

【銀行振込】京都信用金庫 本店 普通 2240993

●問い合わせ先／

「世界一安心安全・おもてなしのまち 京都市民ぐるみ推進運動」
山科区推進本部(区まちづくり推進担当 電話592-3088)

○春です！ハイキングに出かけよう

牛尾山法嚴寺 春季御開帳

2月号の2面「やましな温故知新」のコーナーで紹介しました「牛尾山法嚴寺」で、春季御開帳が行われます。

当日は、採燈大護摩供やご本尊が公開されるほか、抹茶の無料振る舞いなどもあります。

この機会に、牛尾山にハイキングに出かけませんか。

●日時／4月17日(月)

※振る舞いは午前10時～(予定)

●問い合わせ先／牛尾山法嚴寺(電話581-1586)



牛尾山法嚴寺

○第2回 やましな温故知新

問 門跡寺院の一つであり、梅などの名所として知られる隨心院は、ある人物が晩年を過ごした地とも伝えられている。その人物とはだれか。

(ア)清少納言 (イ)在原業平 (ウ)紫式部 (エ)小野小町

※正解は「(エ)小野小町」

山科検定で出題された様々な事柄から山科の魅力に触れていただくコーナー。第2回は、「隨心院」と「はねず踊り」です。

平安時代を代表する女流歌人で絶世の美女としても知られる小野小町。小町ゆかりの随心院で、はねず色（薄紅色）の梅が咲くころに開催されるのが「はねず踊り」です。

「はねず踊り」は、小町と小町を恋い慕う深草少将に扮した小学生が、二人の悲恋を、わらべ歌にあわせ可憐、優雅に舞う催しです。

今年で44回目を迎える山科春の風物詩に是非、足をお運びください。

はねず踊りと今様

- 日時／3月26日(日)午前11時～、午後0時30分～、午後1時30分～、午後3時～(計4回)
- 場所／随心院境内(雨天時は能之間)
(アクセス：地下鉄東西線小野駅下車10分)
- 費用／大人千円、中学生800円(本堂拝観、梅園入園料含む)



- 問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

○京都のプロスポーツを応援しよう!! 区民の皆様を無料ご招待

女子プロ野球リーグ「京都フローラ」(VS兵庫ディオーネ)

- 日時／4月19日(水)午後6時30分～
- 会場／わかさスタジアム京都

【山科区民応援デー特別企画①】

50組100名様を無料ご招待！

- 対象／区内在住、在勤、在学の方
- 申し込み方法／往復はがきに次の事項を記載し、ご郵送ください
(4月5日(水)必着。多数の場合は抽選)。

【往復はがき記載事項】

往信用表面 (宛名)

〒604-8145 中京区東洞院通元竹田町647-1 大平ビル3階「日本女子プロ野球リーグ京都フローラ山科区民デー招待係」

往信用裏面

①住所②氏名(ふりがな)③電話番号

返信用表面

①郵便番号②住所③氏名

返信用裏面

記入不要



5 田口 沙帆 (主将)

【山科区民応援デー特別企画②】

チケットを前売り料金で購入可能に！

- 購入方法／区内在住、在勤、在学を証明できるものを当日券売り場で提示の上、チケットを購入
- 問い合わせ先／
日本女子プロ野球リーグ京都フローラ(電話213-8911)

Bリーグ「京都ハンナリーズ」(VS名古屋ダイヤモンドドルフィンズ)

- 日時／5月6日(土)・7日(日)午後2時～
- 会場／ハンナリーズアリーナ(京都市体育館)

【山科区民デー特別企画①】

各日、小中学生(20名様)を1階自由席(ゴール裏席)に無料ご招待!

- 対象／区内在住の小中学生

- 申し込み方法／京都ハンナリーズのホームページから、または、往復はがきに次の事項を記載し、ご郵送ください(4月5日(水)必着。先着順)。

【往復はがき記載事項】

往信用表面 (宛名)

〒601-8046南区東九条西山町8

「京都ハンナリーズ山科区民デー招待係」

往信用裏面

- ①住所②氏名③電話番号④学校名
- ⑤学年⑥観戦希望日

返信用表面

- ①郵便番号②住所③氏名

返信用裏面

記入不要

【山科区民デー特別企画②】

2階自由席一般千円、小中学生500円の特別価格で入場可能に！

- 入場方法／区内在住、在勤、在学を証明できるものを当日券売り場で提示の上、チケットを購入

- 問い合わせ先／京都ハンナリーズ(電話050-5533-5588)



○受賞おめでとうございます！

「区民ギャラリー」・「義士まつり写真コンクール」

区民ギャラリー「ふれあいやましな賞」受賞作品

～ふれあい“やましな”2017区民ふれあい文化祭～



絵画

一般の部

「森の課外授業」山田 和夫さん



小学生・中学生の部
「緑化」久保田 翼叶さん



保育園・幼稚園の部
「東大寺の大仏様」福田 涼天さん



書道
一般の部
「百人一首」金丸 修さん



小学生・中学生の部
「伝統」川勝 暖太さん

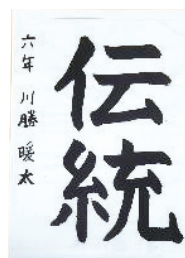


写真
一般の部
「大きくなったね」面邨 久美さん



リサイクルアート
一般の部
「しじみの東天紅」三浦 由美子さん



写真コンクール入賞作品
～第42回 山科義士まつり～



会長賞
「大団円の咆哮」広田 和夫さん



区長賞
「歴史の彩り」桑原 秀樹さん



大石神社賞
「本懐をとげて」村田 寛明さん



京都新聞賞
「凜々しい出立」田中 伸芳さん



入選
「いざ出陣」灘 泰彦さん



「討つゾー！」吉川 浩美さん



「伝われ勇氣」木村 靖さん



「大石神社参拝」大西 里佳さん



「忠義への疾走」木村 純子さん



作品は「山科義士まつりホームページ」からもご覧いただけます。

山科義士まつり

検索

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

市政情報総合案内コールセンター

○ 京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX(075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



京都いつでもコール

検索

総人口／	134,818人
男性／	63,889人
女性／	70,929人
世帯数／	60,718世帯
平成29年2月1日現在 (山科区推計人口)	

○ 情報掲示板

税

■ 原動機付自転車、軽自動車等の廃車申告はお早目に

軽自動車税は、毎年4月1日現在の軽自動車等の所有者に課税されます。譲渡、廃棄、盗難等により原動機付自転車等を所有していない場合、3月31日(金)までに申告先に廃車および異動の申告をしてください。同日までに申告がない場合、平成29年度以降も課税されます。

※軽自動車や排気量が125cc超のバイクを、転出や譲渡により他府県ナンバーに変更する時、本市への申告(廃車)も必要。

申告先

原動機付自転車 小型特殊自動車		区税務センター (電話592-3112) 市納税推進担当 (電話213-5467)
軽自動車 (3輪・4輪)		軽自動車検査協会京都事務所 (伏見区竹田向代町51-12) (電話050-3816-1844)
125cc超 250cc以下の バイク	廃車時	京都府軽自動車協会 (伏見区竹田向代町51-5) (電話691-6516)
	廃車以外の変更時	京都運輸支局 (伏見区竹田向代町37) (電話050-5540-2061)
250cc超のバイク		

保険・年金

■国民健康保険・後期高齢者医療制度からのお知らせ 保険料を特別徴収により納めている方へ

平成29年2月時点で平成28年度分保険料を特別徴収により納付されている方は、原則、平成29年度分保険料も、引き続き特別徴収により納めていただきます。

※4月・6月・8月の各月は平成29年2月と同額を仮徴収し、その後は、決定する年間保険料の額から仮徴収額を除いた額を10月・12月・平成30年2月の3回に分け納付。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

■3月は平成28年度分保険料最後の納付月です

保険料の滞納がある場合は至急納付してください。災害等の特別な事情なく滞納している世帯に対しては、財産を差し押さえる場合があります。

※納付に困難な事情がある場合は、至急問い合わせ先に、ご相談ください。

問い合わせ先 区保険年金課徴収推進担当(電話592-3107)

■国民健康保険・後期高齢者医療制度・介護保険からの お知らせ

高額医療・高額介護合算療養費制度

医療保険と介護保険の両方の制度を利用している場合、毎年8月からの1年間にかかった負担額を合算し、限度額を越えた額を返還する制度です。

返還手続きは、平成28年7月31日現在で加入中の医療保険・介護保険で、それぞれ行う必要があります(後期高齢者医療制度にご加入の方は区保険年金課での手続きのみで可)。手続きの詳細はお問い合わせください。

問い合わせ先

- ・京都市国保・後期高齢者医療に加入中の方／
区保険年金課保険給付・年金担当(電話592-3109)
- ・介護保険に加入中の方／
区福祉介護課介護保険担当(電話592-3290)
- ・お勤め先の医療保険等に加入中の方／加入中の各医療保険等まで

■国民年金からのお知らせ

年金の受給資格期間が短縮されます

平成29年8月から、老齢基礎年金等を受け取るのに必要な受給資格期間が、25年から10年に短縮されます。

この制度改正により新たに年金を受給できる方(加入期間を把握している方)に、2月下旬から、請求書を送付しています。請求書が届き次第、問い合わせ先でお手続きください。

※過去に厚生年金保険の配偶者や学生、海外在住の期間がある方も、新たに受給資格期間を満たす可能性がありますので、問い合わせ先にご相談ください。

問い合わせ先 中京年金事務所(電話251-1165)

■国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険の届出をお忘れなく

以下の事由に該当する場合、国民健康保険の届出が必要です。該当したときから14日以内に、手続きをお済ませください。

〈国保に入るとき〉

- ・退職などで職場の健康保険や国保組合をやめたとき
- ・入国および他の市町村から転入したとき

〈国保をやめるとき〉

- ・就職などで職場の健康保険や国保組合に入ったとき
- ・出国及び他の市町村に転出するとき

※加入の届出が遅れた場合、遅れた期間(最長2年間)の保険料はさかのぼって納めていただくこととなりますが、届出の日までの医療費は原則全額自己負担となります。ご注意ください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

福 祉

■京都市重度障害者タクシー利用券の継続交付

現在お持ちのタクシー利用券の有効期限は3月31日(金)です。4月以降も引き続き必要な方は、3月23日(木)以降に、平成29年度分の交付申請を行ってください。申請が5月以降になると、交付枚数が減りますのでご注意ください。

必要なもの 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、印鑑(スタンプ印不可)。

申し込み方法 問い合わせ先へ。

問い合わせ先

- ・身体障害・知的障害の方／区支援課支援第二担当(電話592-3243)
- ・精神障害の方／区保健センター母子・精神保健担当(電話592-3479)

■母子家庭等自立支援給付金事業

母子家庭の母、父子家庭の父の就業のため、①・②の給付金事業を実施しています。共に所得等の制限あり。

①自立支援教育訓練給付金事業

厚生労働大臣指定教育訓練講座を受講する場合、受講費用の一部を支給します。

支給額 受講費用の60%(上限20万円、下限4千円)。

対象 雇用保険法による教育訓練給付金の受給資格を持たない方。

申し込み方法 受講申し込み前に問い合わせ先へ。

②高等職業訓練促進給付金等事業

看護師、介護福祉士等の資格取得のため、法令の定めによる養成機関で1年以上のカリキュラムを修業した場合、申し込み月以降の修業期間中(上限3年)に、給付金と修了支援給付金を支給します。

支給額 市民税非課税世帯／給付金(月額10万円)・修了支援給付金(5万円)。市民税課税世帯／給付金(月額70,500円)・修了支援給付金(25,000円)。

申し込み方法 受講開始後に問い合わせ先へ。

※定期的な在籍証明書等の提出が必要。

問い合わせ先 区支援課支援第一担当(電話592-3247)

お知らせ

■献血

日時 3月24日(金)10:00～11:30・12:30～16:00。

場所 勸修小学校。

日時 3月31日(金)9:30～12:00・13:00～15:30。

場所 マツヤスーパー山科三条店前。

問い合わせ先 区保健センター管理担当(電話592-3474)

相談

■「お口の健康」忘れないでね!

～成人・妊婦歯科相談～

むし歯や歯周病…一度お口の健康をチェックしてみませんか?

日時 3月24日(金)9:00～10:30。

対象 18歳以上の方、妊産婦の方。

場所 区保健センター。

費用 無料。

申し込み方法 不要。

問い合わせ先 区保健センター成人保健・医療担当(電話592-3477)

■弁護士による京都市民法律相談

日時 毎週水曜日(閉庁日を除く)13:15～15:15。

予約方法 相談日の週の月・火曜日の8:30～17:00または、相談日当日の8:30～14:45に問い合わせ先に電話または来所(定員になり次第、受付終了)。

場所 区第2会議室。

定員 12名。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

■無料行政相談

日時 4月13日(木)13:30～16:00。

場所 区第2会議室。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

■行政書士の市民困りごと無料相談

日時 3月21日(火)13:30～16:00。

場所 区第2会議室。

問い合わせ先 京都府行政書士会第6支部事務局(電話692-2500)

イベント・講座

お問い合わせは各施設まで

山科図書館(電話581-0503)

■Head Shouldersで遊ぼう!

英語の歌や手遊び他

日時 3月25日(土)14:30～。

■赤ちゃんの会—トコトコくらぶ—

絵本の読み聞かせ他

日時 3月27日(月)11:00～。

～子ども読書の日記念事業～

■赤ちゃんの会—だっこくらぶ—

おやこで整体体操

日時 4月3日(月)11:00～。

■おたのしみ会 絵本の読み聞かせ他

日時 4月8日・15日(土)11:00～。

■赤ちゃんの会—トコトコくらぶ—

絵本の読み聞かせ他

日時 4月17日(月)11:00～。

■テーマ図書の展示と貸出

4月は、一般書「おもてなし」、

絵本「たんじょうび」。



移動図書館(電話801-4196)

■「こじか号」巡回

日時 3月27日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前。

11:10～11:40 場所 山階南小。

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小。



日時 3月29日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小。

11:00～11:40 場所 大宅小。

○ 市民しんぶん山科区版の訂正について

2月15日号市民しんぶん山科区版2面「公園体操」の記事に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

訂正前

四宮さくら公園(開始時間)：午前1時30分 ※祝日は休み



訂正後

四宮さくら公園(開始時間)：午後1時30分 ※祝日は休み

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

○ 転居予定の方へ

区役所を日曜日臨時開所します

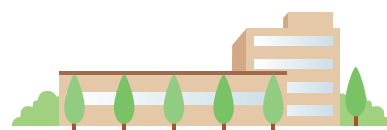
3月26日、4月2日・9日

●開所時間／午前9時～正午

●取扱業務／①転入・転出・転居届・戸籍の届出、②印鑑登録・抹消の申請、③住民票の写し・印鑑登録証明書等の発行など

※3月26日(日)のみ、マイナンバーカード・通知カードの交付を実施(予約制)。

【予約方法：平日の午前8時30分～午後5時に区マイナンバー担当(区役所⑨窓口)(電話606-1602)に電話】



●その他／

- ・通常業務のうち、税関係証明書の発行など一部取り扱わない業務があります。また、上記の取扱業務でも他機関の閉庁等のため、対応できない場合があります。
- ・同日、エコまちステーション(ごみの分別などの説明)、上下水道局営業所の臨時相談窓口も業務を行います。

●問い合わせ先／区市民窓口課(区役所③窓口)(電話592-3094)

住民票の写し等の証明書発行は…

各駅証明書発行コーナーが便利です

- 場所／地下鉄山科・四条・竹田・北大路駅、阪急桂駅
- 時間／平日：午前8時30分～午後7時 土・日曜日：午前8時30分～午後5時(祝日・振替休日・年末年始は休み)



- 取扱証明書／①住民票の写し、②住民票記載事項証明書、③印鑑登録証明書、④税関係証明書、⑤戸籍(除籍)全部(個人)事項証明書および除籍謄抄本、⑥戸籍の附票の写し、⑦独身証明書、⑧身分証明書

【発行手続きに必要なもの】

本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)、印鑑登録証(③の発行を希望する場合のみ)

※平日の午後5時以降および土日は、④の即日発行不可。受付のみ行い、発行は翌開所日以降になります。

●問い合わせ先／市地域自治推進室(電話222-3085)

○犬の登録と狂犬病予防注射をお忘れなく

生後91日以上飼育する犬は、毎年一回の狂犬病予防注射と生涯一度の登録が義務付けられています。次の日程で予防注射と登録を行います。会場にお越しになれない方は、動物病院で必ず受けるようにしてください。

- 費用／注射のみ：3,300円 登録と注射：6,900円

※会場には、犬を制止できる方が犬にリードなどを付けお越しいただき、ビニール袋などを携帯し、責任を持ってフンや尿の後始末をしてください。

会 場	日時(全て4月)
鏡山小(正門)	4日(火)午後2時～3時
音羽川小(東門)	5日(水)午後2時～2時30分
山階小(南門)	5日(水)午後3時～3時30分
山階南小(正門)	6日(木)午後2時～3時30分
四ノ宮地藏堂	7日(金)午後2時～2時30分
安朱小(正門)	7日(金)午後3時～3時45分
山科保健センター (山科区総合庁舎南側)	9日(日)午後2時～4時
勸修小(正門)	10日(月)午後2時～3時
音羽小(正門)	11日(火)午後2時～2時45分
大宅小(南門)	12日(水)午後2時～3時
陵ヶ岡小(北門)	13日(木)午後2時～2時45分
百々小(東門)	14日(金)午後2時～3時30分
理容あかつき駐車場(新十条通 大石道交差点を東に50m南側)	17日(月)午後2時～2時45分
花山中学校(正門)	18日(火)午後2時～3時
小野自治会館	19日(水)午後2時～2時45分
大塚自治会館	20日(木)午後2時～2時45分
小金塚集会所	21日(金)午後2時～2時45分

●問い合わせ先／区保健センター衛生課(電話592-3486)

※4月3日(月)からは医療衛生センター(仮称)(電話746-7213)

○ 地域消防最前線

「たばこ火災」が急増中

平成28年、市内で発生した火災のうち、「たばこ」が原因の火災(たばこ火災)が49件と最多となりました。

たばこ火災の発生場所として最も多いのは寝室です。布団や座布団などの燃えやすいものにたばこの火種が落下し、火災が発生しています。特に危険なのが寝たばこで、火災に気付いても容易には避難できず、区内でも焼死事故が発生しています。

また、寝室以外でも、きちんと消さなかった吸殻が、ゴミ箱の中の可燃物を燃やして火災になる例も多くなっています。



たばこの火種は火事の卵です。火事の卵を扱っているという意識を持ち、特に「寝たばこはしない」、「吸殻はしっかり水で消火してから捨てる」ことを徹底してください。

●問い合わせ先／山科消防署(電話592-9755)

○大宅中学校夜間校庭開放事業

—平成29年度使用登録団体を募集—

昼間にスポーツをする時間がない方にスポーツを楽しんでいただくため、大宅中学校で夜間校庭開放事業を実施。施設を利用し、スポーツで心地よい汗を流してみませんか。



●使用時間／午後7時～9時

●費用／500円(1時間)

●実施可能なスポーツ／ソフトボール、グラウンドゴルフ、フットサル等

●ご利用方法／事前の団体登録が必要です。ご希望の方は、お住まいの学区の体育振興会にお問い合わせください。

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○ 第48回

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！ 連載 区民活動きずなりレー



楽しく学び、腰痛を軽減～腰痛改善・予防教室～

(山科“きずな”支援事業補助金交付事業)

京都橘大学理学療法学科ヘルスプロモーションコースは、昨年度から山科中央老人福祉センターで腰痛についての学びと体操教室を開催しています。教室の内容や狙いを同大学の安彦専任講師にうかがいました。

「腰痛についての悩みは多くの方がお持ちですが、その仕組を学び対処方法を知れば怖くありません。神経障害や圧迫骨折、感染症などを原因とする危ない腰痛については医療機関の受診が必要ですが、多くの方の腰痛については自分で対処することができます。この教室では、まず危ない腰痛の兆候を説明しますが、実際、参加者のほとんどはそれに当てはまらない方ばかりです。参加者の皆様には自分で自分の体をコントロールすることを学んでもらいます。」

教室は3カ月の間に全6回。教室の効果を把握するために、事前・事後に健康状態の測定やアンケート調査を行なうとともに、万歩計を貸し出し活動量の記録もしてもらいます。「多くの方の腰痛は脳が作り出すと言ってもいいくらいです。痛みのことばかり気にしてしまうと日々の活動量が低下し、場合によっては鬱うつになったりもして、余計に悪くなって痛みが大きくなります。教室では適度な運動が大切だということを学んでもらうために体操もしますが、日々の運動量などを記録する日誌もつけてもらいます。」

取材の日は腰痛についての学びや体操だけでなく、脳を使う簡単な動作やクイズなど、楽しく参加できる内容となっていました。「楽しいプログラムによって気分が明るくなる、ということも大事なので、学びとともに脳トレなども実施して楽しんでもらうことを重視しています。また、実習で参加する孫ほども年の離れた学生から参加者は元気をもらおうと同時に、学生は現場でコミュニケーション能力を磨くことができ、お互いにメリットがあります。」

参加者に感想を聞いてみると「教室に参加して、歩くことを意識するようになった。」「自分の体を見直すことができてよかった。腰痛で通院していたが、自分で運動するようになり、今では病院に行かなくても問題ない。」などの声が返ってきました。

参加者の笑顔あふれるこの教室。楽しく腰痛への対処方法を学ぶと同時に、医療機関の受診回数の減少も期待される、現代のニーズにマッチした取り組みのようです。(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友一)

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

○春の交通事故防止市民運動

4月6日(木)～4月15日(土)

京の道 無事故の桜 咲き誇る

運動重点

- 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 歩行中・運転中のスマホ等使用の根絶
- 二輪車の事故防止